

## 2. 調査内容

## 2 調査内容

### 2-1 オーナーインタビューOD調査と路側OD調査

自動車起終点調査は、オーナーインタビューOD調査および路側OD調査により構成されている。前者はさらに、自家用自動車訪問調査と営業用自動車訪問調査に区分される。

自家用自動車訪問調査は、調査対象地域に使用の本拠をもつ自動車を、車種毎に所定の抽出率に基づき抽出し、その使用者に対して、調査日における運行状況についての記入を依頼する。そして、後日調査員が家庭を訪問して回収する方法である。

営業用自動車訪問調査のうち、路線トラック、路線バスについては、運輸省所管の自動車運送統計調査（路線トラック運行車両票）および路線バス運行系統別実績報告により調査する。それ以外の営業用自動車は、調査対象自動車の所属する営業所を調査員が訪問して、調査日における運行状況を運転日誌等から調査する。

路側OD調査はオーナーインタビューOD調査のみでは、所要の精度が確保されない長距離交通を効率よく調査するため、運輸省の地方建設局際または一部の県際など長距離トリップが多く、全トリップ数が比較的少ないコードライン上で自動車を一時路側に停止させ、調査員が直接運転手から必要事項を聞きとるものである。原則として全数調査であるが、交通量の多い地点では抽出調査で行われている。

今回東京都内では、路側調査は実施されていない。

### 2-2 トリップとトリップエンド

ある目的をもってある地点を出発し、他の地点に到着するための移動をトリップという。そしてそのトリップは出発地点のゾーンに対しては発トリップ（発生交通量）、到着地点のゾーンに対しては着トリップ（集中交通量）といわれている。例えば図2-1に示す①のトリップはAゾーンにおいては発トリップ（発生交通量）、Bゾーンにおいては着トリップ（集中交通量）として扱われる。なお②のように出発・到着地点が同一にゾーン内で行われるトリップは特にそのゾーンの内々トリップという。

また、一つのトリップの両端をトリップエンドと呼んでいる。そして出発地点を発トリップエンド、到着地点を着トリップエンドと区別している。

次に図2-1をOD表にまとめる場合は、三つの方法がある。表2-1の四角表はトリップの出発地、到着地を明らかにし、各々のトリップを数え上げてひとまとめにしたものである。表2-2の三角表は各々のODペア、例えばA→B（図中2トリップ）、B→A（図中0トリップ）のトリップ数を加え、さらにA→Aの様な内々トリップ数を二倍にして計上したものである。これは発トリップと着トリップ数の区別はないが、発着計の数はゾーンのトリップエンド数の総和を表している。ただし三角表はゾーンペアが多い場合はゾーンペアを探すことが面倒であるので表2-3のように三角表を対角線を軸に転換して合成して二重三角表としている。

本報告書の集計にあたっては四角表を基本として行った。

図2-1 トリップとトリップエンド

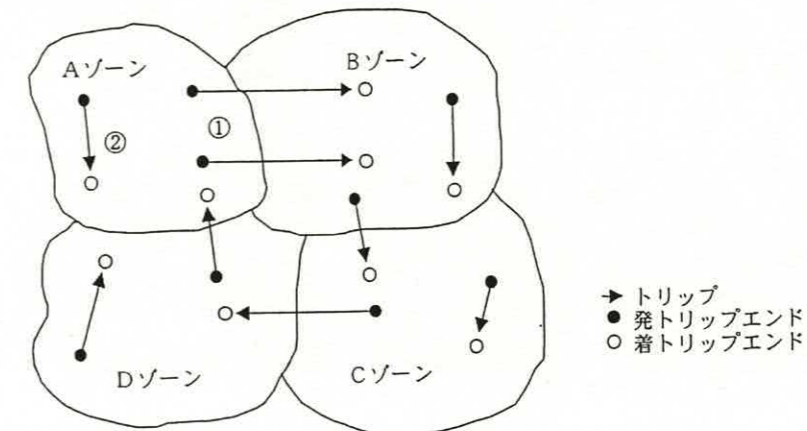


表2-1 四角表

着 \ 発	A	B	C	D	発トリップ計
A	1	2	0	0	3
B	0	1	1	0	2
C	0	0	1	1	2
D	1	0	0	1	2
着トリップ計	2	3	2	2	9

表2-2 三角表

着(発) \ 発(着)	A	B	C	D	発着計
A	2	2	0	1	5(2+2+0+1)
B		2	1	0	5(2+2+1+0)
C			2	1	4(0+1+2+1)
D				2	4(1+0+1+2)

表2-3 二重三角表

着(発) \ 発(着)	A	B	C	D	発着計
A	2	2	0	1	5
B	2	2	1	0	5
C	0	1	2	1	4
D	1	0	1	2	4
発着計	5	5	4	4	18

2-3 調査対象車種

調査対象車種は三輪以上の自動車のうち表2-4の車種を対象とする。

表2-4

車種		摘要
乗用車類	軽乗用	ナンバープレートの塗色が黄地に黒文字（自家用）または黒字に黄文字（営業用）であり、かつ分類番号が50～59の自動車とする。なお、昭和48年10月1日以前に届出した軽乗用車には、白地に青または青地に白の小型ナンバープレートで分類番号が3および33または、8および88のものがある。
	乗用車	ナンバープレートの分類番号が次のいずれかに該当するものとする。 1) 3および30から39まで（普通乗用自動車） 2) 5および50から59まで（小型四輪乗用自動車） 3) 7および70から79まで（小型三輪乗用自動車）
	バス	ナンバープレートの分類番号が、2および20から29までのものとする。
自動車類	軽貨物	ナンバープレートの塗色が黄地に黒文字（自家用）または黒字に黄文字（営業用）であり、かつ分類番号が40～49の自動車とする。なお、昭和48年10月1日以前に届出した軽貨物車には、白地に青または青地に白の小型ナンバープレートで分類番号が3および33または、6および66のものがある。
	小型貨物	ナンバープレートの分類番号が次のいずれかに該当するものとする。ただし貨客車として分類するものを除く。 1) 4および40から49まで（小型四輪貨物自動車） 2) 6および60から69まで（小型三輪貨物自動車）
	貨客車	ナンバープレートの分類番号が4、6および40から49、60から69までの（小型四輪貨物自動車）のうち、いわゆるライトバン、ピックアップ、バン等の型式で座席が2列以上あるものとする。ライトバンなどの形態をしていても分類番号が上記のものではないものは貨客車とはしない。
	普通貨物	ナンバープレートの分類番号が1および10から19までの自動車とする。
	特種車	次のいずれかに該当する自動車とする。 1) 分類番号が8および80から89までの自動車 （注）分類番号が9及び90から99まで及び0及び00から09までの自動車を特殊自動車という。 特殊車とは、キャタピラを有する自動車、ロード・ローラ、タイヤ・ローラ、スタビライザ等をいい、調査対象外とする。 荷物車、故障車等をけん引していく場合は、けん引車だけを調査の対象とし、被けん引車は数えない。 外交官用車両（外交団用、領事団用、代表部用）、在日米軍用車両、自衛隊用車両、臨時運行車両、回送運行車両等独自の番号を付しているものについては調査対象外とする。

なお、特種車のうち緊急自動車（すなわち、サイレンを鳴らしかつ赤色の警光燈をつけたもの）は調査の対象から除外する。

2-4 調査対象地域およびゾーン区分

調査対象地域は離島部を除く47都道府県が対象とされ、東京都は島部（大島町、八丈島、三宅村など）の9町村を除く区部、多摩地域とされた。

この調査対象地域をいくつかのゾーンに分割するこれはトリップの起点（出発地）、終点（目的地）の対象となる地域である。

ゾーンの決定は、行政区域、道路網、地形等を考慮して調査の結果の現況解析および将来予測が的確に行えるように決定するものである。

東京都では、区部87、多摩50、合計137のゾーン（Bゾーン）に分解した。

図2-2、表2-5に分割図および区分表を示す。

図2-2 平成11年調査ゾーン図

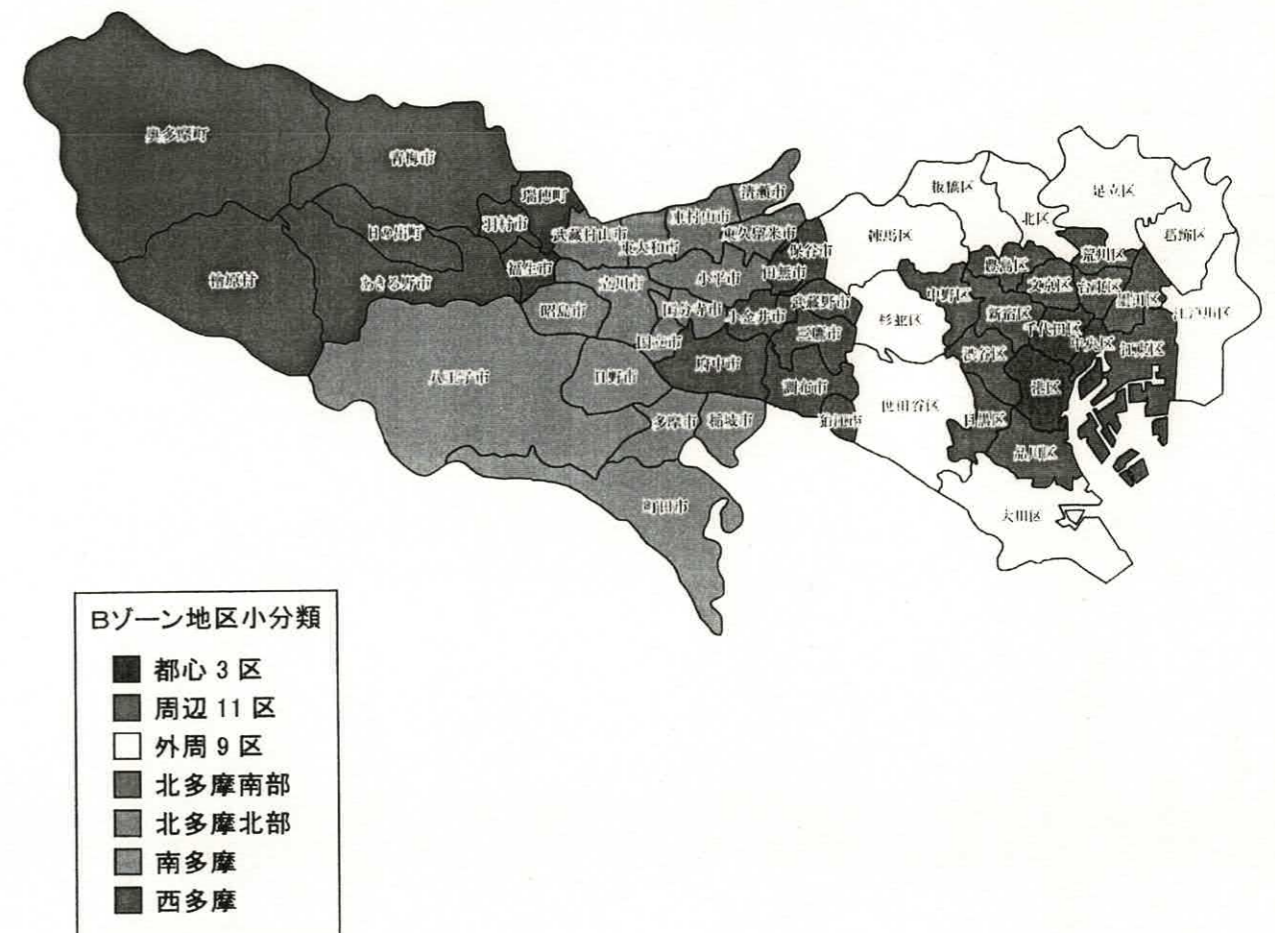


表 2-5 ゾーン区分

地名	都道府県コード	市区町村コード	Bゾーンコード	東京都集計区分		
				大分類	小分類	
東北茨城	01~07					
栃木	08				関東その他県	
群馬	09					
埼玉	10					
千葉	11				隣接3県	
神奈川	12					
東京都	13					
千代田区		101	01~03	区 部	都心3区	
中央区		102	01~05			
港区		103	01~06			
品川区		109	01~04			
目黒区		110	01~02			
渋谷区		113	01~02			
新宿区		104	01~03			
豊島区		116	01~02			
文京区		105	00			
荒川区		118	01~03			
台東区		106	01~02			
墨田区		107	01~02			
江東区		108	01~07			
江北区		114	01~02			
大田区		111	01~08			
世田谷区		112	01~05			
杉並区		115	01~03			
練馬区		120	01~04			
板橋区		119	01~05			
北区		117	01~04			
足立区		121	01~06			
葛飾区		122	01~03			
江戸川区		123	01~05			
調布市		208	01~02	北多摩南部		
狛江市		219	00			
武蔵野市		203	00			
三鷹市		204	00			
府中市		206	01~02			
田無市		216	00			
保谷市		217	00			
小金井市		210	00			
国立市		215	00			
清瀬市		221	00			
東久留米市		222	00			
東村山市		213	00			
東大和市		220	00			
小平市		211	01~02			
国分寺市		214	00			
武蔵村山市		223	00			
立川市		202	01~02			
昭島市		207	00			
多摩市		224	00	北多摩北部		
稲城市		225	00			
町田市		209	01~05			
日野市		212	01~02			
八王子市		201	01~08			
羽村市		227	01~02			
瑞穂町		303	00	南多摩		
福生市		218	00			
あきる野市		228	01~02			
日の出町		305	00			
檜原村		307	00			
青梅市		205	01~02			
奥多摩町		308	00			
北陸・甲信	16~20				多 摩	
中部以西	21~47					

2-5 調査項目

調査項目は、路側OD調査およびオーナーインタビューOD調査とも表 2-6 に示すとおりである。

表 2-6 調査項目

項目	○記入の対象となる項目																												
	調査年月日	調査日時	調査場所	調査対象	調査方法	調査対象の属性	調査対象の性別	調査対象の年齢	調査対象の職業	調査対象の収入	調査対象の車種	調査対象の車年	調査対象の車色	調査対象の車庫	調査対象の車庫の有無	調査対象の車庫の種類	調査対象の車庫の面積	調査対象の車庫の築年	調査対象の車庫の築年	調査対象の車庫の築年	調査対象の車庫の築年	調査対象の車庫の築年	調査対象の車庫の築年	調査対象の車庫の築年	調査対象の車庫の築年	調査対象の車庫の築年	調査対象の車庫の築年	調査対象の車庫の築年	
路側OD調査	○	○	○	○	○																								
自動車OD調査	○	○	○	○	○																								
徒歩・自転車	○																												
自家用乗用車(個人使用車)	○	○																											
自家用乗用車(法人使用車)	○	○																											
自家用貨物車	○	○																											
営業用自動車(貨物車)	○	○																											
営業用自動車(乗用車)	○	○																											
路線バス	○																												

2-6 調査日(東京都)

表 2-7

種別	項目	年月日	曜日	時間	天候
訪問	休日	平成11年11月7日	日曜日	3時~翌3時	曇り時々雨
調査	平日	平成11年11月9日	火曜日	3時~翌3時	晴れ一時雨

2-7 調査台数

調査台数及び回収状況は表 2-8 のとおりである。

表 2-8

年	項目	登録台数	調査対象台数	抽出率(B)/(A)	実調査台数	回収台数	回収率(D)/(C)	有効回収台数	有効回収率(E)/(C)
		(A)	(B)	%	(C)	(D)	%	(E)	%
46		2,052,252	63,171	3.1%	33,427	33,427	100.0%	31,074	93.0%
		125,664	3,829	3.0%	3,828	3,828	100.0%	3,202	83.6%
49		2,373,932	57,400	2.4%	39,965	30,454	76.2%	27,522	68.9%
		140,565							
52		2,485,397	47,600	1.9%	39,700	38,405	96.7%	38,151	96.1%
		147,588	2,300	1.6%	2,300	2,300	100.0%	2,163	94.0%
55		2,677,200	75,576	2.8%	55,771	44,426	79.7%	41,220	73.9%
		151,725	3,501	2.3%	2,725	2,725	100.0%	2,685	98.5%
60		3,138,963	61,947	2.0%	52,646	44,101	83.8%	39,811	75.6%
		165,091	2,781	1.7%	2,165	2,165	100.0%	2,165	100.0%
2		3,844,995	52,521	1.4%	40,696	36,320	89.2%	34,011	83.6%
		186,049	2,420	1.3%	2,377	1,860	78.2%	1,850	77.8%
6		3,902,833	57,978	1.5%	48,810	40,496	83.0%	39,039	80.0%
		177,385	3,079	1.7%	2,325	2,124	91.4%	2,104	90.5%
11		3,942,163	57,777	1.5%	50,998	43,121	84.6%	43,121	84.6%
		195,358	3,583	1.8%	2,135	1,896	88.8%	1,896	88.8%

(注) 1. 上段: 自家用 下段: 営業用  
2. 各年登録台数(二輪車を除く)は、調査前に推計したものであり、表 2-9 とは異なる

2-8 自動車保有台数

東京都における二輪車を含めた、自動車保有台数の推移を表2-9、図2-3に示す。これによると、東京都合計で平成13年は466万台である。昭和40年の118万台と比較して3.9倍となっているが、平成6年から13年にかけての伸び率は頭うちになっている。これを地域別にみると区部は294万台、多摩地域は172万台となっている。昭和40年と比較すると、区部は3.1倍に対して、多摩地域は7.8倍と大幅に増加している。平成11年と13年を比較すると、多摩地域では増加しているのに対し、区部ではわずかに減少している。

この結果、地域別の構成比は、昭和40年の区部81.2%、多摩地域18.8%であったものが、平成13年には、区部63.1%、多摩地域36.9%となり、多摩地域の構成比が大幅に上昇している。

表2-9 自動車登録台数の推移

年	区部			多摩			東京都計		
	登録台数(台)	40年に対する伸び率	構成比(%)	登録台数(台)	40年に対する伸び率	構成比(%)	登録台数(台)	40年に対する伸び率	構成比(%)
40	959,532	1.00	81.2	221,468	1.00	18.8	1,181,000	1.00	100.0
41	1,061,742	1.11	79.4	275,450	1.24	20.6	1,337,192	1.13	100.0
42	1,204,893	1.26	78.2	335,733	1.52	21.8	1,540,626	1.30	100.0
43	1,382,226	1.44	79.0	366,942	1.66	21.0	1,749,168	1.48	100.0
44	1,589,789	1.66	79.3	415,700	1.88	20.7	2,005,489	1.70	100.0
45	1,737,225	1.81	79.1	459,696	2.08	20.9	2,196,921	1.86	100.0
46	1,844,904	1.92	78.7	498,147	2.25	21.3	2,343,051	1.98	100.0
47	1,936,015	2.02	77.6	558,026	2.52	22.4	2,494,041	2.11	100.0
48	2,009,780	2.09	76.8	605,957	2.74	23.2	2,615,737	2.21	100.0
49	2,020,212	2.11	76.2	632,361	2.86	23.8	2,652,573	2.25	100.0
50	1,996,800	2.08	75.2	657,762	2.97	24.8	2,654,562	2.25	100.0
51	2,041,845	2.13	74.5	699,710	3.16	25.5	2,741,555	2.32	100.0
52	2,089,470	2.18	73.7	744,152	3.36	26.3	2,833,622	2.40	100.0
53	2,155,253	2.25	73.1	794,522	3.59	26.9	2,949,775	2.50	100.0
54	2,232,710	2.33	72.5	848,914	3.83	27.5	3,081,624	2.61	100.0
55	2,218,889	2.31	71.8	871,845	3.94	28.2	3,090,734	2.62	100.0
56	2,294,793	2.39	71.3	922,071	4.16	28.7	3,216,864	2.72	100.0
57	2,366,677	2.47	70.8	973,989	4.40	29.2	3,340,666	2.83	100.0
58	2,448,810	2.55	70.4	1,030,856	4.65	29.6	3,479,666	2.95	100.0
59	2,520,614	2.63	69.9	1,086,184	4.90	30.1	3,606,798	3.05	100.0
60	2,601,989	2.71	69.5	1,143,862	5.16	30.5	3,745,851	3.17	100.0
61	2,684,232	2.80	69.1	1,198,716	5.41	30.9	3,882,948	3.29	100.0
62	2,779,424	2.90	68.8	1,261,743	5.70	31.2	4,041,167	3.42	100.0
63	2,897,861	3.02	68.4	1,341,557	6.06	31.6	4,239,418	3.59	100.0
元	3,010,533	3.14	68.0	1,419,226	6.41	32.0	4,429,759	3.75	100.0
2	3,085,009	3.22	67.5	1,487,932	6.72	32.5	4,572,941	3.87	100.0
3	3,082,128	3.21	66.8	1,533,909	6.93	33.2	4,616,037	3.91	100.0
4	3,051,464	3.18	66.1	1,565,387	7.07	33.9	4,616,851	3.91	100.0
5	3,020,337	3.15	65.5	1,594,195	7.20	34.5	4,614,532	3.91	100.0
6	3,001,736	3.13	64.9	1,620,114	7.32	35.1	4,621,850	3.91	100.0
7	2,996,375	3.12	64.5	1,647,861	7.44	35.5	4,644,236	3.93	100.0
8	3,004,968	3.13	64.3	1,671,289	7.55	35.7	4,676,257	3.96	100.0
9	3,003,865	3.13	64.0	1,686,814	7.62	36.0	4,690,679	3.97	100.0
10	2,970,287	3.10	63.7	1,689,722	7.63	36.3	4,660,009	3.95	100.0
11	2,955,063	3.08	63.5	1,698,440	7.67	36.5	4,653,503	3.94	100.0
12	2,949,125	3.07	63.3	1,706,986	7.71	36.7	4,656,111	3.94	100.0
13	2,940,454	3.06	63.1	1,717,480	7.75	36.9	4,657,934	3.94	100.0

(注) 1. 東京陸運支局の資料による二輪車を含めた総台数で島部は区部に含む  
2. 各年とも12月末現在

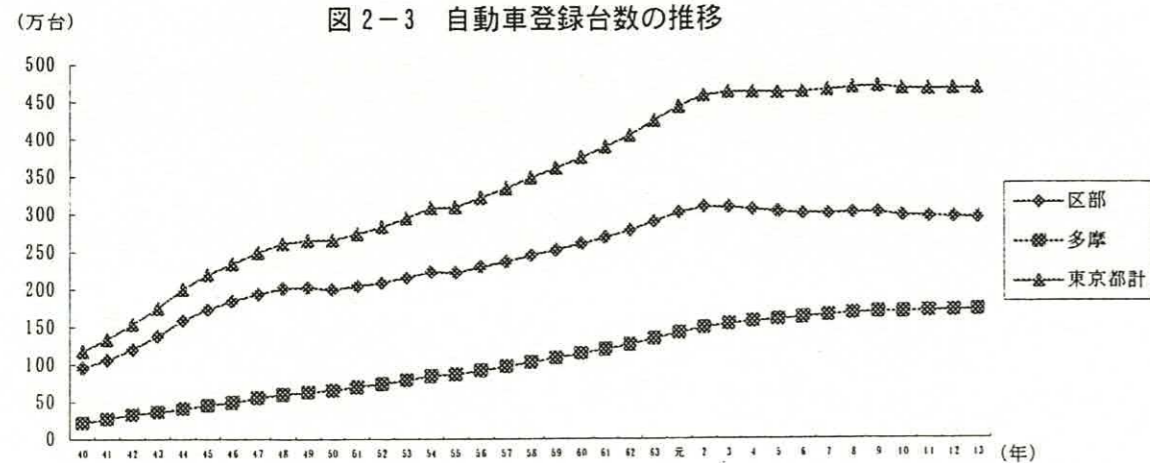


図2-3 自動車登録台数の推移

次に、人口当りの保有台数の推移を表2-10、図2-4に示す。1台当りの人口は、全車で昭和40年に9.2人であったものが、平成11年には2.6人となっている。さらに乗用車のみについてみると昭和40年に25.3人に1台であったものが、平成11年には、4.0人に1台と大幅に増加している。一方、諸外国の状況は図2-5に示す通り、全車ではアメリカ1.3人、フランス1.8人、ドイツ1.8人、イタリア1.7人、イギリス1.9人、日本1.8人となっている。乗用車では、アメリカ2.1人、フランス2.2人、ドイツ2.0人と日本に比べ高水準にある。

また、1台当りの世帯数は、昭和40年の2.6世帯に対して、平成11年には1.1世帯となっている。そのうち乗用車についてみると、7.2世帯から1.8世帯に1台と、乗用車の普及が目立っている。

表2-10 人口当りの保有台数の推移

年	夜間人口(千人)	世帯数(千)	自動車保有台数(千)	1台当り人口(人/台)	1台当り世帯数(世帯/台)	乗用車保有台数(千台)	1台当り人口(人/台)	1台当り世帯数(世帯/台)
40	10,869	3,106	1,181	9.2	2.6	429	25.3	7.2
46	11,513	3,673	2,343	4.9	1.6	1,126	10.2	3.3
49	11,654	3,771	2,652	4.4	1.4	1,367	8.5	2.8
52	11,695	4,024	2,834	4.1	1.4	1,549	7.6	2.6
55	11,618	4,320	3,091	3.8	1.4	1,731	6.7	2.5
60	11,828	4,507	3,746	3.2	1.2	2,120	5.6	2.1
2	11,855	4,778	4,573	2.6	1.0	2,701	4.4	1.8
6	11,771	4,988	4,621	2.5	1.1	2,849	4.1	1.8
11	11,973	5,294	4,654	2.6	1.1	2,980	4.0	1.8

(注) 1. 夜間人口は 人口の動き「東京都の人口(推計)」年報による各年10月1日現在  
2. 世帯数は 東京都の人口(推計)による各年10月1日現在  
3. 自動車保有台数は、東京陸運支局の資料による各年12月末現在、二輪車を含む総数  
4. 乗用車は、バス、軽乗用車を除く普通、小型乗用車

図2-4 人口当りの保有台数の推移

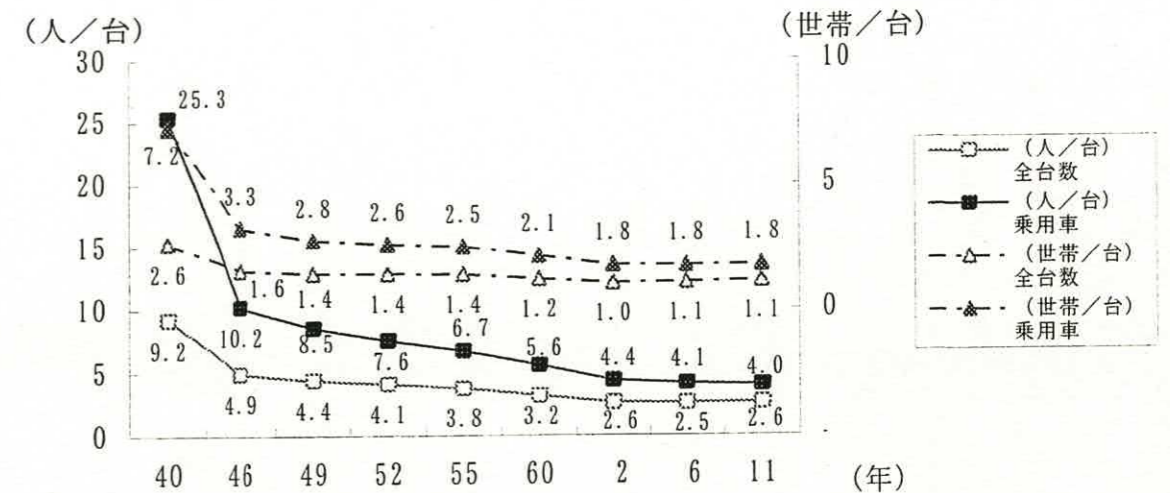
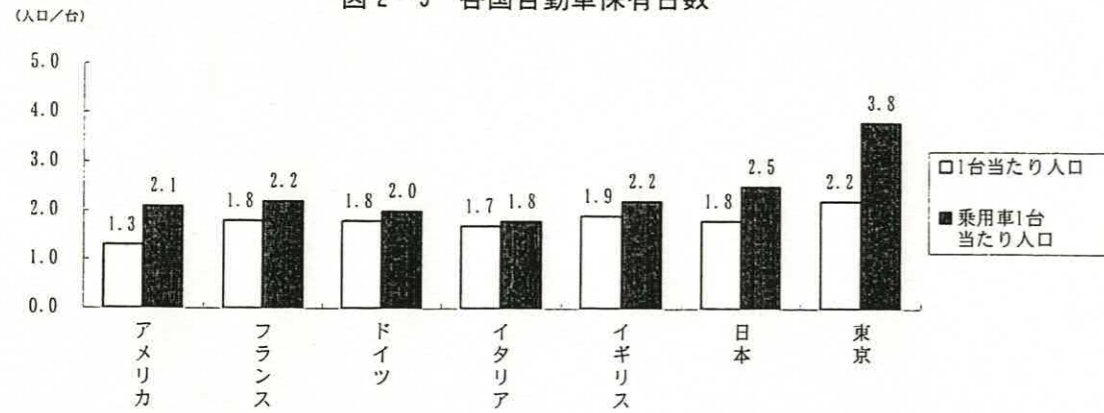


図 2-5 各国自動車保有台数



(注) 1. 各国 98年12月末現在 警視庁交通年鑑による  
2. 東京 98年12月末現在 警視庁交通年鑑による

さらに車種別保有台数、構成比の推移を表 2-11、図 2-6、図 2-7 に示す。

全自動車のうちを乗用車類は、昭和 40 年には 36% の構成率であったが、年々増加し平成 10 年にピークをむかえ、平成 13 年には多少減少したものの 64% と大幅に上昇している。一方貨物車類は 31% から 12%、その他車種が 33% から 24% へと減少している。

なお、平成 13 年の車種別台数は乗用車 297 万台、貨物車 56 万台、その他車種 113 万台、合計 466 万台である。特に乗用車のうち 166 万台は小型乗用車で、これは全体の 36% を占めている。

また、車種別の伸び率をみると、普通乗用車が昭和 40 年に比べ 49.3 倍と他の車種に比べ大きく伸びている。

表 2-11 車種別登録台数の推移

車種	年		年										
	40	43	46	49	52	55	58	60	61	62	63	元	
普通乗用	登録台数	26,502	26,978	26,722	43,951	69,686	104,994	129,405	144,248	154,817	172,293	198,516	248,027
	構成比(%)	2.2	1.5	1.1	1.7	2.5	3.4	3.7	3.9	4.0	4.3	4.7	5.6
小型乗用	登録台数	402,499	746,783	1,099,387	1,323,248	1,479,456	1,626,441	1,834,197	1,975,439	2,057,207	2,140,816	2,243,128	2,336,102
	構成比(%)	34.1	42.7	46.9	49.9	52.2	52.6	52.7	52.9	53.0	53.0	52.9	52.7
小計	登録台数	429,001	773,761	1,126,109	1,367,199	1,549,142	1,731,435	1,963,602	2,119,687	2,212,024	2,313,109	2,441,644	2,584,129
構成比(%)	36.3	44.2	48.1	51.5	54.7	56.0	56.4	56.7	57.0	57.2	57.6	58.3	
普通貨物	登録台数	53,758	78,838	97,306	115,722	120,214	132,608	140,959	149,324	153,720	160,711	171,549	175,040
	構成比(%)	4.6	4.5	4.2	4.4	4.2	4.3	4.1	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0
小型貨物	登録台数	307,486	436,348	548,368	635,448	724,645	724,619	695,627	667,847	664,375	657,605	661,558	662,185
	構成比(%)	26.0	24.9	23.4	24.0	25.6	23.4	20.0	17.9	17.1	16.3	15.6	14.9
小計	登録台数	361,244	515,186	645,674	751,170	844,859	857,227	836,586	817,171	818,095	818,316	833,107	837,225
構成比(%)	30.6	29.5	27.6	28.3	29.8	27.7	24.0	21.9	21.1	20.2	19.7	18.9	
その他	登録台数	390,765	460,221	571,268	534,104	439,621	502,072	679,478	798,993	852,829	909,742	964,667	1,008,405
	構成比(%)	33.1	26.3	24.4	20.1	15.5	16.2	19.5	21.4	22.0	22.5	22.8	22.8
合計	登録台数	1,181,010	1,749,168	2,343,051	2,652,473	2,833,622	3,090,734	3,479,666	3,735,851	3,882,948	4,041,167	4,239,418	4,429,759
構成比(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

車種	年		年										
	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	
普通乗用	登録台数	326,374	420,687	515,293	614,863	721,290	834,537	945,614	1,050,137	1,122,223	1,187,737	1,249,019	1,306,442
	構成比(%)	7.1	9.1	11.2	13.3	15.6	18.0	20.2	22.4	24.1	25.5	26.8	28.0
小型乗用	登録台数	2,374,399	2,343,207	2,272,478	2,200,831	2,127,708	2,064,096	2,006,676	1,936,164	1,862,663	1,792,306	1,729,258	1,663,112
	構成比(%)	51.9	50.8	49.2	47.7	46.0	44.4	42.9	41.3	40.0	38.5	37.1	35.7
小計	登録台数	2,700,773	2,763,894	2,787,771	2,815,694	2,848,998	2,898,633	2,952,290	2,986,301	2,984,886	2,980,043	2,978,277	2,969,554
構成比(%)	59.1	59.9	60.4	61.0	61.6	62.4	63.1	63.7	64.1	64.0	64.0	63.8	
普通貨物	登録台数	188,390	186,313	187,507	183,645	181,084	179,182	175,442	173,570	168,745	165,681	164,116	160,563
	構成比(%)	4.1	4.0	4.1	4.0	3.9	3.9	3.8	3.7	3.6	3.6	3.5	3.4
小型貨物	登録台数	649,653	628,001	612,891	586,436	560,093	525,443	495,913	473,777	448,980	430,702	414,032	401,240
	構成比(%)	14.2	13.6	13.3	12.7	12.1	11.3	10.6	10.1	9.6	9.3	8.9	8.6
小計	登録台数	838,043	814,314	800,398	770,081	741,177	704,625	671,355	647,347	617,725	596,383	578,148	561,303
構成比(%)	18.3	17.6	17.3	16.0	15.2	14.4	13.8	13.3	12.8	12.4	12.4	12.1	
その他	登録台数	1,034,095	1,037,829	1,028,682	1,028,757	1,031,675	1,040,978	1,052,612	1,057,031	1,057,398	1,077,077	1,099,686	1,126,577
	構成比(%)	22.6	22.5	22.3	22.3	22.3	22.4	22.5	22.5	22.7	23.1	23.6	24.2
合計	登録台数	4,572,911	4,616,037	4,616,851	4,614,532	4,621,850	4,644,236	4,676,257	4,690,679	4,660,009	4,653,503	4,656,111	4,657,934
構成比(%)	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

(注) 1. 東京陸運支局の資料による  
2. 各年とも12月末現在  
3. その他とは、二輪車、軽自動車、バス、特殊車の合計である

図 2-6 車種別構成率の推移

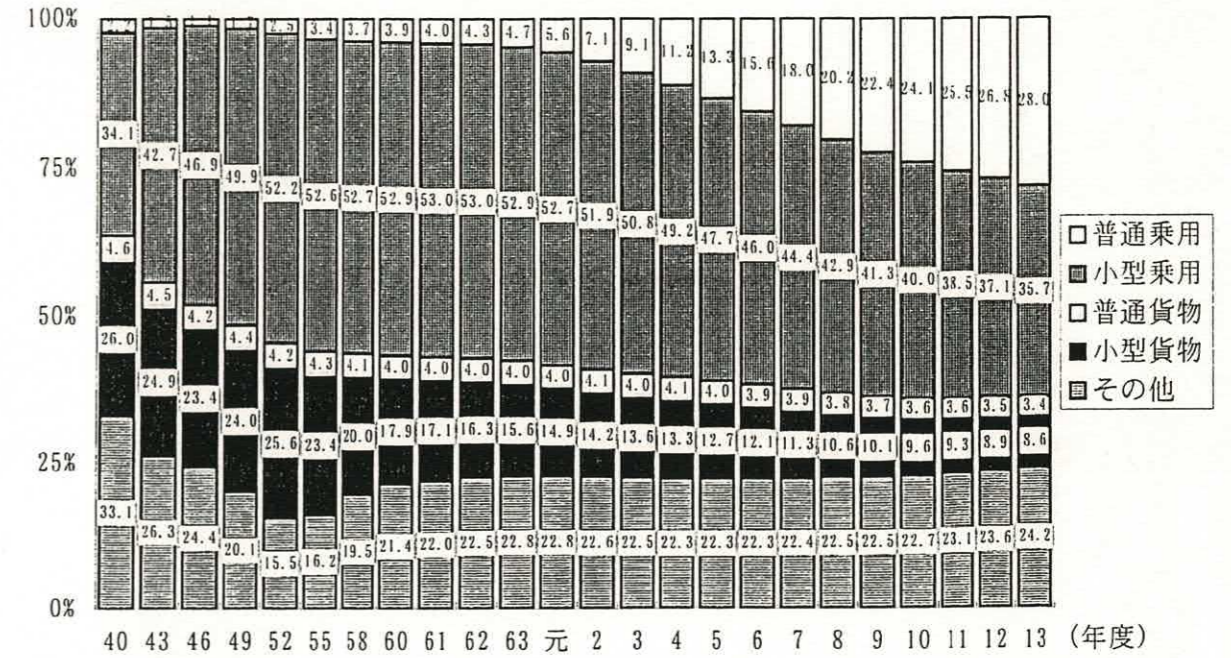
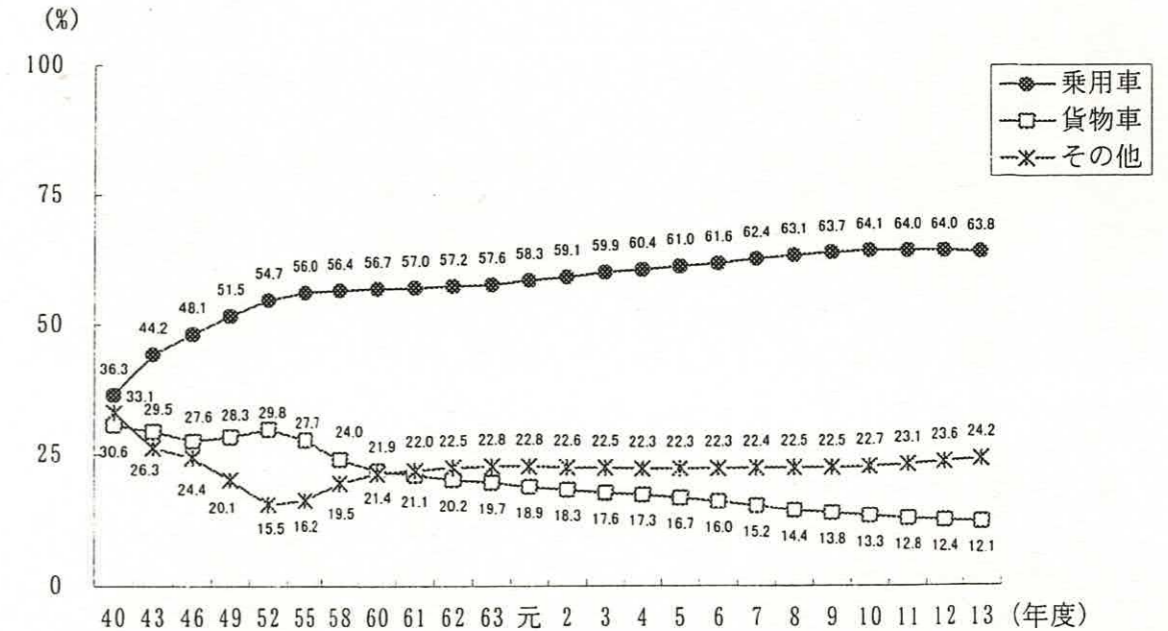


図 2-7 車種別構成率の推移



2-9 調査結果の概要

表 2-12 に本報告書の主要項目の集計結果及び推移を示す。

表 2-12

調査項目	対象 車両	調査・年														
		40	46	49	52	55	60	2			6			11		
自動車保有台数	東京都登録車	千台														
		1,181 (50.4)	2,343 (100.0)	2,652 (113.2)	2,883 (120.9)	3,090 (131.9)	3,746 (160.0)	4,573 (195.2)			4,622 (197.3)			4,654 (198.6)		
調査対象台数 (二輪車を除く)	"	千台														
		-	2,178 (100.0)	2,514 (115.4)	2,633 (120.9)	2,829 (129.9)	3,304 (151.7)	4,031 (185.1)			4,080 (187.3)			4,138 (190.0)		
運行率	"	58.2%	61.4	64.0	69.4	59.4	57.6	平日	休日	休日/ 平日(%)	平日	休日	休日/ 平日(%)	平日	休日	休日/ 平日(%)
								55.1	38.7	70.2	52.2	37.3	71.5	50.0	34.6	69.2
東京都関連総トリップ数	他県登録車を含む	千トリップ														
		-	6,853 (100.0)	7,416 (108.2)	8,682 (126.7)	7,955 (116.1)	9,459 (138.0)	9,438 (137.7)	5,745 (100.0)	60.9	9,025 (131.7)	5,870 (102.2)	65.0	9,377 (136.8)	5,680 (98.9)	60.6
内	東京都内トリップ数	千トリップ														
		-	6,853 (100.0)	6,246 (107.1)	7,487 (128.4)	6,564 (112.6)	7,739 (132.7)	7,657 (111.7)	4,439 (100.0)	58.0	7,115 (122.0)	4,365 (98.3)	61.3	7,434 (108.5)	4,247 (95.7)	57.1
	区部 ↔ 区部	-	4,693	4,873	5,967	4,910	5,602	4,639	2,195	47.3	4,597	2,365	51.4	4,955	2,464	49.7
	区部 ↔ 多摩	-	238	292	315	341	341	358	238	66.5	318	224	70.4	294	193	65.6
	多摩 ↔ 多摩	-	901	1,081	1,205	1,313	1,796	2,660	2,006	75.4	2,200	1,776	80.7	2,186	1,591	72.8
	東京都他県間トリップ数	-	1,021 (100.0)	1,170 (114.6)	1,195 (116.9)	1,391 (136.2)	1,719 (168.4)	1,781 (173.5)	1,306 (100.0)	73.7	1,910 (187.1)	1,505 (115.2)	78.8	1,942 (190.2)	1,433 (109.7)	73.8
訳	東京都 ↔ 隣接3県	-	937	1,065	1,094	1,286	1,583	1,626	1,118	68.8	1,752	1,311	75	1,750	1,217	69.5
	東京都 ↔ その他県	-	84	105	101	105	136	155	188	121.3	158	195	123	193	215	111.4
東京都内トリップエンド数	"	千														
		9,928 (78.3)	12,686 (100.0)	13,661 (107.7)	16,169 (127.5)	14,519 (114.4)	17,199 (135.6)	17,095 (134.8)	10,183 (100.0)	59.6	16,140 (127.2)	10,235 (100.5)	63.4	16,811 (132.5)	9,927 (97.5)	59.1
総走行距離	東京都登録車	千キロ														
		42,351 (54.4)	77,878 (100.0)	80,596 (103.5)	86,876 (111.6)	87,849 (112.8)	98,925 (127.0)	115,697 (148.6)	90,427 (100.0)	78.2	101,319 (130.1)	78,137 (86.4)	77.1	102,617 (131.8)	71,581 (79.2)	69.8
台 当 り	1日平均走行距離	km														
		71.1 (121.5)	58.5 (100.0)	51.2 (87.5)	47.2 (80.7)	52.5 (89.7)	52.5 (89.7)	51.2 (87.5)	57.4 (100.0)	112.1	47.6 (81.4)	51.5 (89.7)	108.2	55.0 (94.0)	55.4 (96.5)	100.7
	1日平均運行回数	回														
		8.7 (177.6)	4.9 (100.0)	4.4 (89.8)	4.5 (91.8)	4.4 (89.8)	4.7 (95.9)	3.9 (79.6)	3.4 (100.0)	87.2	3.9 (79.6)	3.4 (100.0)	87.2	4.1 (83.7)	3.5 (102.9)	85.4
	1運行当たり平均走行距離	km														
		8.2 (69.5)	11.8 (100.0)	11.6 (98.3)	10.5 (89.0)	11.9 (100.8)	11.3 (95.8)	13.1 (111.0)	17.0 (100.0)	129.8	13.0 (110.2)	16.1 (94.7)	123.8	12.5 (105.9)	15.3 (90.0)	122.4

(注) 平日の( )内は46年を100とした指数 休日の( )内は平成元年を100とした指数

これによると、運行率については、昭和40年以降上昇傾向にあったが、昭和52年をピークに減少に転じ、平成11年には昭和40年以降最も低い平日50.0%、休日34.6%となっている。

東京都関連総トリップ数は、平日9,377千トリップ、休日5,680千トリップで、平成2年と比べ平日352千トリップ増加し、休日190千トリップ減少している。

東京都内に起終点を有する東京都内々交通量は、平日7,434千トリップ、休日4,247千トリップで平成6年と比べ平日319千トリップ増加し、休日118千トリップ減少している。なお、区部の内々交通量は4,955千トリップ、多摩地域の内々交通量は2,186千トリップで区計は増加し、多摩地域は減少している。また、東京都内のトリップエンド数についてみると、平日16,811千トリップエンド、休日9,927千トリップエンドで、平成6年と比べ平日671トリップエンド増加、休日308千トリップエンド減少している。

東京都登録車の総走行距離(東京以外での走行含む)は平日102,617千キロ、休日71,581千キロで平成6年と比べ平日1,298千キロ増加、休日6,556千キロ減少している。また、東京都関連トリップで集計した結果では、平日84,661千km、休日63,405千km(表3-3-18・19)である。

1台当たり、1日平均走行距離は、平日55.0km、休日55.4kmで、平成6年に対し平日7.4km、休日3.9kmともに増加となっている。また1日平均運行回数は平日4.1回、休日3.5回で、昭和46年以降安定に推移してきたが、平成2年に大きく減少している。1運行当たり平均走行距離は平日12.5km休日15.3kmで、平成6年と比べ平日0.5km、休日0.8kmともに減少している。

参考資料

1. 東京都の自動車交通の実態(平成8年11月)  
東京都建設局道路建設部